

【校訓】

かしこく
なかよく
たくましく

学校だより

鹿児島市立吉野東小学校

令和5年11月28日発行 No.7

人権月間にあたって

校長 下松勝浩

本校では、11月1日から11月30日の一カ月を、人権月間として人権にかかわる様々な学習を通して、人権について学び、考える機会としています。

すべての子供たち、大人たちが、しあわせに生きるためには感謝の心を忘れないことが何よりも大切であることはまちがいありません。

ある本に「感謝の人生」には三段階あると書いてありました。

一段階：人から何かしてもらったことに「ありがとう」の心を忘れずに生きる人生

二段階：人から何かしてもらったら、自分のできる事をして「ありがとう」の心を恩返しする人生

三段階：誰に対しても自分のできることをいつもして「ありがとう」の心を人から贈られる人生

きっと、感謝の心が三段階まで高まっていけば、きっと心の豊かさも三倍になることでしょう。歳を重ねても、なかなかそうなれない自分自身を反省するばかりです。

うまくいっているとき、それを自分に備えられた「自分の能力」と勘違いして感謝の気持ちを忘れてしまいがちです。子供たちには、「自分が役に立っているのは喜んでくれる相手がいるから、自分の能力は人を喜ばせるために与えられたもの。学校で学ぶのは、みんなのためにできることを増やすため」ということを話しています。

喜んだ人が感謝してくれれば、能力を発揮した人は、自分の存在価値を実感して喜び、そのことに感謝します。そうした喜びと感謝のサイクルが人生を幸せなものにすると思っています。



『いいこと』と『感謝』は、交互にやって来る。『感謝』を忘れた時点で、『いいこと』も止まる。

～中谷彰宏～

子供たちの人権標語を紹介します。

(1年生) わらいごえ きこえる教室 たのしいな

やさしきで どんどんつながる えがおのわ

(2年生) ぼくのいけん わらわず聞いてくれて ありがとう

やっちゃだめ 自分がされて いやなこと

(3年生) 学校大好き 学校で学ぶこと それはわたしの権利

(4年生) ありがとう きみの心は すてきだね

そのことば つたえていいか 考えよう

(5年生) 人や自分だって 大切な心を 持っている

(6年生) ありがとう 感謝でつながる 友だちの輪

「だめだよ」 その言葉だけ？ 行動しないと いじめはなくなる

学校開放自由参観 10/12 (木) ~10/13 (金)

本校では、10月12日と13日に、学校開放自由参観を行いました。新型コロナも5類に移行し、保護者や地域の方々、また関係機関・団体の方々に多数御来校いただきました。2日間で合計708名(昨年比+60名)もの皆様にお越しいただき、児童の学習の様子を参観していただきました。久しぶりの授業参観に子供たちも張り切る様子が見られ、休み時間は家族や知り合いと触れ合う姿が見られました。参加していただいた皆様、ありがとうございました。

吉野東校区小中連携研修会 10/26 (木)

第2回は、本校で小中連携研修会を行いました。この会は、吉野東小学校と吉野東中学校の先生たちが互いに集まり、子供たちへの理解を深め、系統性・継続性のある指導の在り方について、一緒に学び合う研修会です。この小中連携研修会では、学力向上や生徒指導、また保健指導や特別支援教育の分科会に分かれて、それぞれの実践や課題などを話し合うことができました。生徒指導部会では、喫緊の課題である情報端末の取り扱いや不登校問題について協議し、小学校と中学校それぞれで情報共有していくことや一緒になって取り組んでいくことを明らかにすることができました。子供たちの小中合わせて9年間の連続した学びが、より充実したものになるように、小学校、中学校共に連携しながら取り組んでまいります。

第3回学校運営協議会(小中合同) 11/6 (月)

本年度、これまで2回の学校運営協議会を行ってきましたが、今回は、吉野東中学校と合同で開催いたしました。まず、中学校の授業参観を行いました。学年が上がるにつれレベルの高い授業が見られ、小学校からの学習の積み上げや態度の育成が必要だと感じました。その後は、各校の「特色ある教育活動」や「地域全体で児童生徒を支える仕組みづくり」について協議し、各校の取組の様子や人と人とのつながりの築き方、小学校と中学校の役割やこれから自立していく子供たちの親・地域の支えなど、多くの御意見をいただいたところでした。



修学旅行 11/13 (月) ~14 (火)

11月13日(月)~14日(火)にかけて、6年生が待ちに待っていた修学旅行がありました。本年度の修学旅行は、昨年度に続き、熊本に出かけることができました。この2日間は、熊本城の見学や市内の自主研修、遊園地での活動など、子供たちが思い切り楽しめる内容になっていました。たくさんのお土産と楽しかった思い出を持ち帰った子供たちの顔はとても満足そうでした。小学校生活のよい記念になったことでしょう。



お茶の淹れ方教室(お茶とのふれあい事業) 11/15 (水)

5年生がお茶の淹れ方についての体験授業を行いました。本年度も、県茶業協同組合から講師の方が来てくださいました。5年生の子供たちは講師の方々の説明や実演を通して、おいしいお茶の淹れ方や飲み方を知ることができました。鹿児島県は、お茶どころとして有名です。子供たちにとってお茶のことを深く知ることもできるよい機会になりました。「茶いっぺ」という鹿児島弁があります。ぜひ、御家庭でも子供たちにおいしいお茶を淹れてもらってください。



【今後の行事予定】

【11月】

28日(火) 持久走大会・学級PTA(中学年)

29日(水) 持久走大会・学級PTA(低学年)

30日(木) 持久走大会・学級PTA(高学年)

市音楽会(4年2組出場)

【12月】

7日(木) 全校5時間授業

22日(金) 終業式・大掃除

《車での送迎について》

メール等でも再三促していますが、子供の送迎のために学校周辺や私有地で駐停車する保護者の車が依然として見られます。繰り返しになりますが、こうした行為は周辺にお住いの方の迷惑になるばかりでなく、徒歩で通学する子供たちの安全にも関係します。重ねてお伝えしますが、こうした学校周辺の私有地での駐停車等の迷惑行為は絶対に止めていただきますよう、お願いします。